

カタリナ

学報 ————— 第20号

St.CatherineUniversity

聖カタリナ大学 / 聖カタリナ大学短期大学部

2008. 6. 1

聖カタリナ大学第21回

聖カタリナ大学短期大学部第43回 入学式式辞

学長 ホビノ・サンミゲル



春はとても美しい季節です。厳しい冬の後、気候が暖かくなり、大自然が目覚める春は、私たちの人生に大きな希望と勇気を与えてくれます。今咲き誇る桜の花は、その偉大な季節のシンボルです。

本日、この美しい春の日に、私たちは大切なできごとをお祝いできることを喜んでいました。それは317名の優秀な若者が、本学に入学することです。皆さんは厳しい冬、すなわち長い準備期間を耐えて、今日の喜びを味わうことができました。それは皆さんの人生にとって、美しい春の訪れと同じです。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また、韓国にある私たちの姉妹校であるウソン大学から、3名の学生が編入学しました。皆さんと共に歓迎したいと思います。



キャンドルの光の中で入学生宣誓

この良き日まで、この若者を支えてくださった保護者の皆様に、心よりお祝い申し上げますと共に、感謝申し上げます。皆さんはこの若者たちの抱いている夢を実現するために、力を与えてくださいました。本当にありがとうございます。

また、ご来賓の皆様、お忙しい中、本学の入学式にご列席くださいまして心より御礼申し上げます。

さて新入生の皆さん、今日から皆さんの人生にとってとても大切な段階が始まります。ひとりひとりが、社会の中で自分の夢を実現するために、2年間、または4年間の準備を始めます。これからは今までと違い、もっともっと自立した、自由な生活になります。しかしその一方で、皆さんの負う責任も大きくなります。自分で考え、判断し、行動しなければなりません。自由は幸福の原点です。しかし、自由になった皆さんが、本当の意味での幸福に導かれるためには、健全な人格を形成しなければなりません。今日から、本学での高等教育を通じて、学問的、人間的に豊かな人格を形成していただきたいと思います。

大学生活は社会に奉仕するために必要な、大切な準備期間です。それを果たすために皆さんには、大きな努力が要求されています。大学は学問をする場所であることをますます意識してください。学問はとても厳しい仕事です。しかし文化人としての基礎をつくるために、学問はとても大切な手段なのです。是非、勇気と責任をもって、皆さんに与えられたこのチャンスを、存分に生かしてください。

本学にとって、この入学式は特別な意味を持っています。本年度から新しい学部「人間健康福祉学部」が開設されたからです。そして新しい学科として、「健康福祉マネジメント学科」が誕生しました。この新しい学部は、福祉分野の学問分野を拡張して生まれました。福祉には援助技術のみならず、健康管理と施設及び環境のマネジメントが必要であると考えなければなりません。本学部は、すべての人が、健康で心豊かに暮らしていける健康福祉社会の創造に、研究の立場から応えるものです。本学は日本で、この分野のパイオニア的な役割を果たすことになりま。皆さんの努力によってこの福祉の新しい分野が発展し、成功に導かれると信じています。

さて皆さん、現代社会は急激に変化しています。その中で物質的な価値と精神的な価値との不均衡が起り、人間の生きかたに大きな迷いを与えています。消費的な考えがはびこり、人間が人間を、目的としてではなく、利益を得るための一つの道具として使おうとしています。その結果として、人間としてのアイデンティティが失われようとしています。人々は生きる目的を知らないまま、心理的、精神的に疲れた状態で人生をおくっているのです。私たちはそれを克服しなければなりません。

本学はカトリック教会と聖ドミニコ修道会の教育的機関として、キリスト教的ヒューマンズムに基づいて教育を行っています。キリスト教のヒューマンズムは、人間の物質的な面だけではなく、精神的な次元、超越的な次元をも考慮します。また、本学は聖ドミニコ修道会の精神に基づいて、「愛と真理」を建学の精神としています。

聖ドミニコ修道会は「真理の研究とその伝達をするため」、約800年前に設立されました。そして、キリスト的な愛に基づいて人々を幸せにさせるために活躍してきました。愛と真理は普遍的な価値です。場所と時間を越えて国際的に通じる価値です。社会に変化があっても、愛と真理は人類の平和、お互いの信頼と共同生活のために絶対的に必要な価値なのです。みなさんには今日からこの建学の精神を身につけるように努力してほしいのです。そのために、知識に対する熱心さと心の寛大さが必要です。自分の人生に対する真理を見つける人は幸せになります。人々に奉仕するため、また人びとを愛するため、大きな心を持っている人は自分の幸せにも出会います。

先ほど聖書の朗読の中で「あなた方は地の塩と世の光」にならなければならないとありました。これはイエスの言葉です。塩の特徴は3つあります。まず塩は食べ物に味を加えます。そして食料を保存する力があります。さらに宗教の面では、人を清めるという意味を持っています。光は「人びとの足のともし火」であり、幸せと平和のシンボルです。宗教の面で言えば、「栄光」の象徴です。ですから、よりよい社会をつくるために協力する人は、その社会にとって塩と光になるのです。それは愛と真理に生きる人です。みなさんも社会の塩と光になれるよう、本学で準備をしてください。

皆さん、聖ドミニコ修道会は全世界に広がり、多くの教育施設を運営していますが、本学もまたその国際的な精神を受け継いでいます。昨年からは本学はICUSTA（イクスタ）という協議会に属しています。この機関の正式な名称は「聖トマス・アクィナス国際協議会」です。聖トマス・アクィナスはカトリック教会の歴史の中で最も偉大な学者のひとりです。そして本学の保護者である聖カタリナと同様に、聖ドミニコ会の聖人でもあります。現在この「国際協議会」は、世界の五大大陸に広がり、約40の大学で成り立ち、50万人以上の学生が学んでいます。みなさんはこの協議会に属する大学に、いつでも留学することができます。ぜひ、チャレンジしてください。

最後に本学のもう一つのすばらしい特徴についてお話をします。本学にはとても家庭的な雰囲気があります。それは本学の長い伝統の中で築き上げてきたものです。その家庭的な雰囲気の中で皆さんは、楽しく勉強することができるだけでなく、学生と教職員とが、お互いの信頼と友情を深め、人生を分かち合うことができるのです。これからもこの家庭的な雰囲気を守るために、みなさんも協力してください。

皆さん、今日から全力で学び、「愛と真理」という普遍的な価値に基づいて、豊かな人格を築いてください。また、本学の恵まれた環境で楽しい学生生活を送ってください。これから始まる大学生活における、皆さんの健康と幸せをお祈りして、私の挨拶といたします。



●ボランティアウィーク開催！

ボランティアウィークは、学生ボランティアセンターなどたくさんの学生が協力して募金活動を行う毎年恒例のチャリティーイベントです。

収益金は例年どおりのAMUDA、Child Fund Japan、あしなが育成会の3団体に加え、今年は日本ライトハウス(盲導犬育成)パピー育成基金への寄附を予定しています。ぜひご参加・ご協力ください。

日時：平成20年7月5日(土) 11:00～16:00

主な内容：

- ・カタリナホールで行うチャリティーイベント
- ・バザー、フリーマーケット
- ・チャリティー短冊販売
- ・フライングディスク大会

●保育学科リカレントセミナー

保育学科では、幼稚園、保育所、施設などに勤務されている方や希望者を対象に、第9回リカレントセミナーを開催します。

日程：平成20年8月23日(土)

会場：保育学科棟

問合せ：聖カタリナ大学総務課

TEL(089)993-0702

申込期限：平成20年8月8日(金)

[講座内容]

講座A『音楽遊び』

講師：保育学科教授 矢野 加代

時間：10:00～12:00

備考：テキスト代 2,400円(当日販売)

講座B『乳児の個別指導計画について』

講師：保育学科教授 中島 紀子

時間：10:00～12:00

講座C『楽しくピアノを弾きましょう!』

講師：保育学科教授 西山 洋美

時間：13:00～15:00

講座D『0～5歳児までの身体あそび』

講師：保育学科准教授 大上 紋子

時間：13:00～15:00

備考：テキスト代 2,400円(当日販売)

●ヘルスプロモーションセンター

「SALUTE」オープンセレモニー

健康スポーツマネジメント専攻の開設にあわせ、記念体育館1階に今春完成した、ヘルスプロモーションセンター「SALUTE(サルゥテ)」のオープンセレモニーが、5月22日(木)に行われました。



「SALUTE」はイタリア語で健康を意味しています。イタリアでは祝宴などにおいて、お互いの健康を祈念して「SALUTE!」の声と共に乾杯をするそうです。

今後「SALUTE」は、授業での使用はもちろん、地域社会の健康づくりの拠点としての活用を検討しています。

●平成20年度後援会奨励表彰



5月14日(水)、母をたたえる日の行事に併せ、若江後援会長から後援会奨励金の授与が行われました。この奨励制度は、在学生の学業成績優秀者に後援会から奨励金を授与し、更なる勉学への励みとしてもらうものです。今年度の表彰者は以下の皆さんです。

大野 奈津美 さん(社2)	安高 まり さん(経2)
池 則子 さん(社2)	高岡 佑香 さん(経3)
寺岡 智美 さん(社3)	今井 美里 さん(保2)
黒田 洋正 さん(社3)	中野 絢日 さん(保2)
樽井 満理奈 さん(社3)	殿木 可奈美 さん(健2)

◆◇ 平成19年度後期行事 (H19.10.1～H20.3.31) ◇◆

月	日	曜	区	行 事
10	3	水		研究紀要編集委員会、人間文化研究所所員会
	5	金	大	まつやまシニアカレッジ
			短	健康栄養学科会議
	6	土	大	介護技術講習会
	7	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)、介護技術講習会
	8	祝		社会福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	9	火		理事長講話
	10	水		人間文化研究所フォーラム
	11	木	短	私立短期大学図書館協議会中国・四国地区協議会・研修会(～10/12)
	12	金	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)
	13	土	大	介護技術講習会
	14	日	大	介護技術講習会
	17	水		キリスト教研究所フォーラム
			短	愛媛県内幼稚園教育実習協議会
	19	金	大	人事委員会
			短	保育学科会議、FD委員会
	20	土	大	社会人特別入試(I期)、外国人留学生入試(I期)、編入学試験(I期)、精神保健福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	21	日	大	精神保健福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	22	月	大	入試・募集委員会大学部会
	23	火	大	教授会
	26	金		大学祭(～10/28)
			大	人間健康福祉学部記念フォーラム、社会福祉実習委員会
	29	月		臨時休業日
	30	火		事務連絡会、メンタルヘルス相談
			短	保育実習I[保I](～11/10)
	31	水	短	入試・募集委員会短大部会
11	1	木		オハイオドミニカン大学副学長他2名大学訪問
	2	金	大	まつやまシニアカレッジ
	3	祝	短	指定校推薦、一般推薦(A日程)、ｽｰﾌﾟ特別推薦、社会人特別入試(I期)、保育学科会議、健康栄養学科会議
	4	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3)
	5	月	短	入試・募集委員会短大部会、奨学生選考委員会
	6	火		保健講話
			短	教授会
	7	水		人間文化研究所所員会
	8	木		キリスト教研究所所員会
	9	金	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)
			短	健康栄養学科会議
	10	土	大	特別推薦入試、一般推薦入試
	11	日	大	社会福祉士全国統一模擬試験
	12	月	大	入試・募集委員会大学部会、奨学生選考委員会
	13	火	大	教授会
	14	水		人間文化研究所フォーラム
	16	金	大	教職課程委員会、まつやまシニアカレッジ、社会福祉士国家試験対策講座(社4)
	17	土	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	18	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)
	20	火	短	大学評価委員会
	21	水		図書委員会、ボランティアセンター運営委員会、キリスト教研究所フォーラム
	23	祝	大	教育懇談会、社会福祉士国家試験対策講座(社4)
			短	保育学科リカレントセミナー
	24	土	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3)
	25	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)
	27	火		メンタルヘルス相談
			短	短大奨学金返還説明会
	28	水		学生相談室委員会、生涯学習推進委員会、広報委員会

月	日	曜	区	行 事
11	29	木		国際交流委員会
	30	金		入試・募集委員会
			大	社会福祉実習委員会、大学奨学金返還説明会
			短	保育学科会議
12	1	土	短	人間文化研究所公開講座
	3	月		学生生活委員会
	4	火	大	社会福祉実習委員会、研究紀要編集委員会
	5	水		キリスト教研究所
	7	金	大	教授会、選考教授会
	8	土	短	一般推薦(B日程)、保育学科会議、健康栄養学科会議、入試・募集委員会短大部会
	10	月	短	教授会
	11	火		就職委員会
	12	水		障害学生支援委員会、人間文化研究所フォーラム
	13	木		キリスト教研究所所員会
	14	金	大	社会福祉実習委員会、社会福祉士国家試験対策講座(社4)
			短	保育学科会議、健康栄養学科会議
	15	土	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	16	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3,4)
			短	フードスペシャリスト資格認定試験
	18	火	大	精神保健福祉実習連絡会
	20	木		学内クリスマス、授業終了
	21	金		冬季休業
			短	栄養士養成施設調査指導
	23	祝		ボランティアセンター公開講座「たけの世界inカタリナ」
	25	火	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	26	水	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)
	27	木		事務職員研修
	28	金		仕事納め
1	7	月		仕事始め
	8	火		授業開始
	9	水	短	教授会
	11	金	大	教授会、人事委員会
	12	土	大	社会福祉士国家試験対策講座(社4)
	13	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3,4)
	16	水		人間文化研究所フォーラム、所員会
	18	金	大	教職課程委員会
			短	保育学科会議、健康栄養学科会議
	20	日	大	社会福祉士国家試験対策講座(社3)
	24	木	短	人事教授会
	25	金	大	社会福祉実習委員会
	26	土	短	一般入試(A日程)、社会人特別入試(II期)、保育学科会議、健康栄養学科会議、入試・募集委員会短大部会
	28	月	大	後学期授業終了
	29	火	大	後学期試験(～2/4)
			短	教授会、人事教授会
	30	水		「アートギャラリー」オープンセレモニー、キリスト教研究所フォーラム
2	2	土	大	一般入試(A日程)
	4	月	短	後学期授業終了
	5	火	短	大学評価委員会
	6	水	大	入試・募集委員会大学部会、教授会、選考教授会
			短	幼稚園教育実習[保I](～2/20)
	7	木	短	保育学科会議、健康栄養学科会議、教授会、入試・募集委員会短大部会
	8	金	大	社会人特別入試(II期)、外国人留学生入試(II期)、編入学試験(II期)
	12	火		学長と学生の懇談会、人間文化研究所所員会
			大	社会福祉援助技術現場実習[経3](～3/13)、介護福祉実習[介3](2/16)
	13	水		キリスト教研究所フォーラム
			大	入試・募集委員会大学部会

月	日	曜	区	行	事
2	14	木		事務連絡会	
	18	月	大	精神保健福祉援助実習[社3](~3/31)	
	20	水	大	教務委員会、介護福祉実習[介2](~3/15)	
			短	保育学科会議、健康栄養学科会議	
	22	金	大	教授会、社会福祉実習委員会	
			短	教授会	
	26	火	短	保育学科実習懇談会(大洲)	
	27	水	短	保育学科実習懇談会(新居浜)	
	28	木	大	一般入試(B日程)	
	29	金		予算委員会	
		大	教授会、入試・募集委員会大学部会		
3	2	日		後援会役員会	
	4	火	短	保育実習I(施設)[保I-1班](~3/14)	
	5	水	短	一般入試(B日程)	
	6	木		キリスト教研究所フォーラム	
		大	入試・募集委員会大学部会		

月	日	曜	区	行	事
3	10	月		卒業証書授与式[大学17回・短大41回]	
		短	保育学科会議		
	11	火	短	保育学科会議、健康栄養学科会議、入試・募集委員会短大部会、教授会	
				人間文化研究所所員会	
	12	水		人間文化研究所所員会	
	13	木	短	保育学科会議	
	14	金	大	一般入試(C日程)、入試・募集委員会大学部会、教授会	
			短	健康栄養学科教育懇談会	
	15	土	短	健康栄養学科教育懇談会	
	17	月	短	保育実習I(施設)[保I-2班](~3/27)	
	19	水		学生生活委員会	
	21	金	大	社会福祉実習委員会	
	26	水		奨学生選考委員会	
	28	金	短	「ほけっと」オープンイベント	
	31	月		後学期終了、春季休業終了、辞令交付	

◆◇ 平成19年度教授会議題(後期) ◇◆

【聖カタリナ大学教授会議題】

H19.10.23 第7回

1. A〇入試合格者選考について
2. 外国人留学生特別入試(I期)合格者選考について
3. 編入学試験(提携校I期)合格者選考について
4. 編入学試験(一般I期)合格者選考について
5. 編入学特別推薦入試要項について

H19.11.13 第8回

1. 指定校特別推薦入試合格者選考について
2. スポーツ特別推薦入試合格者選考について
3. 一般推薦入試合格者選考について
4. 編入学特別推薦入試合格者選考について
5. 復籍について
6. 履修科目の登録の特別許可について

H19.12.7 第9回

1. 学則の一部改正について
2. 平成20年度学年歴について
3. 学長賞の選考について

H20.1.11 第10回

※報告・連絡事項のみ

H20.2.6 第11回

1. 一般入試(A日程)合格者選考について
2. 人間健康福祉学部履修規程の制定について
3. 試験に関する規程の一部改正について
4. 卒業研究論文に関する規程の一部改正について

H20.2.13 第12回

1. 大学入試センター試験利用入試(前期)合格者選考について
2. 外国人留学生特別入試(II期)合格者選考について
3. 編入学試験(一般II期)合格者選考について

H20.2.22 第13回

1. 卒業の認定について
2. 学長特別表彰(学業)の選定について

H20.2.29 第14回

1. 一般入試(B日程)合格者選考について
2. 転学科について

H20.3.14 第15回

1. 一般入試(C日程)合格者選考について
2. 大学入試センター試験利用入試(後期)合格者選考について

3. 進級判定について

4. 退学について
5. 転学科について
6. 研究生の受け入れについて

【聖カタリナ大学短期大学部教授会議題】

H19.11.6 第7回

1. 指定校推薦入試合格者選考について
2. 一般推薦入試(A日程)合格者選考について
3. スポーツ特別推薦入試合格者選考について
4. A〇入試合格者選考について
5. 社会人特別入試(I期)合格者選考について
6. 退学について
7. 休学について

H19.12.10 第8回

1. 一般推薦入試(B日程)合格者選考について
2. 学則の一部改正について
3. 平成20年度学年歴について
4. 学長賞の選考について
5. カタリナ子育て支援ひろば「ほけっと」に関する規程の制定について

H20.1.9 第9回

※連絡・報告事項のみ

H20.1.29 第10回

1. 一般入試(A日程)合格者選考について
2. 社会人特別入試(II期)合格者選考について

H20.2.7 第11回

1. 大学入試センター試験利用入試(前期)合格者選考について

H20.2.22 第12回

1. 卒業の認定について

H20.3.5 第13回

1. 一般入試(B日程)合格者選考について
2. 除籍について

H20.3.11 第14回

1. 大学入試センター試験利用入試(後期)合格者選考について

◆◆ 人 事 ◆◆

《平成19年12月31日付け》

【退職】

会計課
 労務職員(非) 重見 修

《平成20年1月7日付け》

【新規採用】

総務課
 技術職員(非) 川本 宏子
 " 梶原 敬子
 " 石田 知美
 " 村上 明子

《平成20年1月22日付け》

【新規採用】

会計課
 労務職員(非) 谷川 柁紀

《平成20年3月31日付け》

【退職】

社会福祉学部
 教授 中田 婦美子
 " 奥田 泰子

学生支援課

主任 河村 真早

総務課

事務職員(非) 下野 まどか

入試広報課

事務職員(非) 大堀 志保

会計課

技術職員(非) 松岡 英弥

《平成20年4月1日付け》

【新規採用】

人間健康福祉学部

講師 山本 真嗣

助教 曾我部 敦介

助手 本田 千里

健康栄養学科

助手 白石 賀子

総務課

事務職員 大西 章公

学生支援課

事務職員(養護) 仲野 由香利

" (非) 林 純子

入試広報課

事務職員 土居 拓也

【昇任】

人間健康福祉学部

准教授 恒吉 和徳

" 中川 洋子

【配置換】

入試広報課

課長 宮本 謙

教務課

事務職員 山内 宏之

" 吉金 由里絵

就職課

事務職員 松田 文子

《平成20年4月14日付け》

【新規採用】

会計課

技術職員(非) 川那辺 憲一

◆◆ 平成19年度卒業生就職状況 ◆◆

平成19年4月30日現在

聖カトリナ大学

1. 業種別状況

業種 / 学科	就職者数	
社会福祉施設等	児童福祉	5
	老人福祉	60
	知的障害者福祉	12
	身体障害者福祉	8
	精神障害者福祉	3
	その他の社会福祉	6
医療施設 企業	病院	8
	建設・製造	5
	運輸・通信	8
	卸・小売	41
	金融	1
	教育・学習支援	7
	サービス・その他	19
公務	5	

就職者数	(県内)	188
	(県外)	(158)
卒業生内訳	(県外)	(30)
	未定者数	12
	就職希望者数	200
	就職率(%)	94.0%
	進学	9
	家事・その他	9
卒業生数	218	

2. 職種別状況

業種 / 学科	就職者数
医療ソーシャルワーカー(MSW)	3
精神科ソーシャルワーカー(PSW)	4
相談員(老人関係)	7
指導員(知的・身障・児童他)	26
介護福祉士・ケアワーカー(介護・寮母)	59
その他の福祉専門職	2
教員(高等学校)	1
事務	16
総合・販売	48
サービス他	22
合計	188

聖カトリナ大学短期大学部

1. 業種別状況

業種 / 学科	就職者数		
	保育	健康栄養	計
公立保育所	8		8
私立保育所・託児所	30	1	31
児童福祉施設	3		3
その他の施設	3	3	6
公立幼稚園	2		2
私立幼稚園	39	1	40
一般病院・診療所	2	3	5
建設・製造	1	6	7
運輸・通信			
卸・小売	6	15	21
金融		6	6
サービス・その他	2	7	9
国家・地方公務	1	2	3

就職者数	97	44	141
(県内)	(95)	(41)	(136)
(県外)	(2)	(3)	(5)
未定者数	7	4	11
就職希望者数	104	48	152
就職率(%)	93.3%	91.7%	92.8%
進学		3	3
家事・その他	3	4	7
卒業生数	107	55	162

2. 職種別状況

業種 / 学科	就職者数		
	保育	健康栄養	計
保育士	41		41
幼稚園教諭	41		41
支援員・介護員等	4	1	5
栄養士(研究等)		13	13
事務	2	15	17
医療事務	1	2	3
販売	4	8	12
サービス他	4	5	9
合計	97	44	141

◆◆ 研究室探訪 ◆◆

聖カタリナ大学短期大学部
健康栄養学科准教授 宮崎 広子



2005年7月、「食育基本法」が施行され、食育活動は家庭だけでなく、学校や自治体などが積極的に参加するようになりました。また、2006年3月には、2010年度までの5年を対象として「食育推進基本計画」が作成され、毎年6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」と定められました。現在、内閣府・文部科学省・厚生労働省・農林水産省などの関係府省が協力しながら全国的な食育推進運動としていろいろな取り組みがなされているところです。

本県においても、2008年度までに57名の栄養教諭が採用され、「食育」への関心の高まりとともに、心身の健康の基礎をつくる食育の重要性が指摘されるようになりました。

そのような中、昨年8月、農林水産省は2006年度食料自給率が供給熱量ベースで39%となり13年ぶりに40%を下回ったと発表しました。そこには天候不順等で果実などの国産生産量の減少と米の1人当たりの消費量の減少が影響したとの説明でした。日本の食料自給率は、先進国中最低の水準であって、世界最大の農産物純輸入国となっているのです。

私たちは、健康の維持や増進のためにはどのような食品を、どれだけ、どのようにして摂取すればよいのかを迫ってきました。しかしその一方では、日本の食文化でもある「米」を中心とした、「日本型食生活」の衰退を招いてしまったのではないのでしょうか。

◆◆ 新任教員紹介 ◆◆

①生年月日 ②最終学歴 ③現職
④主要担当科目 ⑤就任年月日



山本 真嗣
やまもと まさひで

①1967年10月5日
②松山大学大学院 経済学研究科 経済学専攻
③聖カタリナ大学人間健康福祉学部講師
④政治学概説、地方行政論、サービス産業論、ホスピタリティ・ビジネス論
⑤平成20年4月1日



曽我部 敦介
そがべ しゅんすけ

①1975年11月28日
②鳴門教育大学大学院 学校教育研究科
教科・領域教育専攻（生活・健康系コース）
③聖カタリナ大学人間健康福祉学部助教
④体育理論、体育実技、レクリエーション概論、レクリエーション指導法
⑤平成20年4月1日



本田 千里
ほんだ ちさと

①1982年11月14日
②東海大学大学院 体育学研究科 体育学専攻（スポーツ社会学）
③聖カタリナ大学人間健康福祉学部助手
④体育実技、レクリエーション指導法、健康スポーツ実習
⑤平成20年4月1日



白石 賀子
しらいし よしこ

①1981年11月1日
②四国大学 生活科学部 管理栄養士養成課程
③聖カタリナ大学短期大学部健康栄養学科助手
④食品加工学実習、公衆衛生学実験、栄養教育論実習
⑤平成20年4月1日

日本版スローフードである「地産地消」、地域の生産物を使用した食事づくりが自給率を上げる食事づくりとなるよう、BSE問題を契機に消費者の食品の安全性や表示問題への関心は飛躍的に高くはなりましたが、食品に対する消費者の価値観の多様化と食環境の変化が著しい今、私たち消費者一人一人が「食」に関心をもち、「食」に関する健全な判断力を具えることが重要であると考えています。

聖カタリナ大学・短期大学部学報
〒799-2496 松山市北条660
TEL.089-993-0702(代)
http://www.catherine.ac.jp
編集・発行
聖カタリナ大学
聖カタリナ大学短期大学部
広報委員会
kouhou@catherine.ac.jp